

Q 保健室の先生（養護教諭）は普段、何をしているのですか？

Fukui Teachers' Union

学校を知る、教育を知る。

A 子どもと教職員の健康、学校の保健・安全に関わる仕事を担っています。心の問題への対応も重要な課題です。

養護教諭の業務について、福井県教職員組合養護教員部のお二人に聞きました。



小鍛治 晶子 副部長
（松岡小）

室 多嘉子 部長
（志比南小）

子どもたちが変わってきた

—近年、養護教諭の仕事に変化はありますか？

室 この10年で仕事は大きく変わりました。ケガや病気の状況は昔とあまり変わりませんが、心の問題で保健室に来る子が非常に多くなっています。兄弟が少なく、友達との遊び方も変わって、人とうまくつながれない子が多くなりました。気持ちを言葉でできない子も多く、会話から問題解決の糸口を探していくので、対応には非常に時間をかけています。

小鍛治 こうした問題は学校内だけでなく、家庭が関わっていることもあります。家庭環境の変化はダイレクトに子どもに影響し、身体の症状として表れて保健室に来ることもあります。担任の先生に事情を聞いたり保護者に直接連絡したりと、手を尽くしています。

室 子どもの遊び方や食事、睡眠時間なども、劇的に変わり「よく眠り、よく遊ぶ」という昔なら当たり前の生活が、今は難しい。家庭で身に付けたい生活習慣を保護者の方



手作り通信（お便り）や生活習慣に関する調査などで、健康教育への意識を高めることも、養護教諭の大切な仕事。

に直接お話ししたり、通信（お便り）などを通じて積極的に指導していくことが大切だと、近年特に思います。

外から見えにくい養護教諭の仕事

—保護者は保健室に入る機会が少ないので、先生方の仕事を教えてください。

小鍛治 「健康診断や応急処置の時以外は何をしているんだろう？」と思われる方もいるでしょうね。私たちは日々学校の保健・安全の仕事があり※1、他にも学校の仕事を分担しています。新担任で家庭の事情がわからない時や、若い先生方が対処に迷った時にはアドバイスもしますね。



養護教諭の保健・安全に関する仕事（例）※1

- 校内巡回
- 前日欠席した子や対応した子の状況確認
- 出欠と理由確認、健康観察
- 環境衛生検査（水質、照明等）
- 文書整理（子どもの処置が入れば優先）
- 保健指導のための教材準備
- 健康相談活動（保護者の対応も含む）
- 保健委員会（校内）
- 地域住民も参加する学校保健委員会

など

室 養護教諭は、各校1人だけ。※2 業務の専門性に加え、家庭や地域の事情を把握することも大事で、正規採用の養護教諭が継続して勤務できることが望ましいのです。現実は講師採用のため、毎年異動という学校もあります。今は、先生方の健康も心配。真面目で仕事熱心な人ほど、頑張りすぎて体調を崩してしまうので、できるだけ話を聞

いてあげたい。一方で養護教諭は同じ学校に同じ立場の人がいないため、仕事の悩みも相談しにくいのです。

※2 児童・生徒数が小学校で850人、中学校で800人以上の場合は複数配置が認められている。

組織を活かしてレベルアップ

—困った時はどうするのですか？

室 だからこそ、県教職員組合のネットワークは心強いです。養護教員部はブロックごとの会議を定期的に開いて情報交換しており、そこで知り合った先生と個人的に相談もします。仕事の内容が同じだと、共感できることも多く、アドバイスも的確です。

小鍛治 養護教員部は県内の養護教諭の加入率が100%で、養護教諭全体の意見として県に要望できるというメリットがあります。正規採用の養護教諭を全校配置すること、複数配置の基準を引き下げることなどをお願いしています。



室 養護教諭は、学校の母親的存在。日々積み重ねる小さな仕事が、子どもたちの笑顔と生きる力を育むことにつながると信じ、しっかり役割を果たしていきます。



子どもたちの未来を、もっとよくするために。福井県教職員組合は活動しています。

福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育センター内 電話 0776-23-1887 フax 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>